

「東京都八丈町」から小さなお客様

八丈島にある八丈町から小学校5年生が、2月27日～29日までの間、冬山体験学習で本村を訪れました。八丈町は雪が降らないため、訪れた子ども達は楽しそうにスキーや雪遊びを体験していました。

八丈町と木島平村は、当時の東京都八丈支庁長が木島平村出身者ということから、村の職員間で交流が深まり、昨年度から小学校の交流が始まりました。

他にも、お互いのイベントに特産品を出し合うなど、年々、交流が深まっています。



八丈町HPから引用



木島平中の生徒による立志式

2月10日(金)、中学校では2学年の生徒が決意を発表する「立志式」が行われました。

これは2学年の生徒たちが、昔の元服(立志)の年を迎え、これから進路決定にあたる中学3年、さらにはその後続く自分の進路を切り切っていくために、今の自分を見つめ直して志を立て、それを自他に宣言する機会をねらいに行われました。

木島平中学校では初めて行われましたが、代表者の啓発録の発表の後、一人ずつ立志の決意(座右の銘)を発表していきました。「自信」「なせば成る」「やる気」「全力」など、思い思いの決意を1年生、保護者の前で発表していました。



後輩や保護者に囲まれて



緊張しながら発表

高社山 (1351.1m)

北信濃の名山。いにしえは信仰、いまはスキー場郡に囲まれる

埼玉県嵐山町 高木 弘

田舎を離れてもうすぐ50年になる。

昔、帰省する時は

信越線(汽車、電車)

長野駅で、飯山線に

乗り換え、豊野を過

ぎる頃「たかやし

ろ」が見えてくると、

ようやく田舎に着

いたとほっとしま

した。特に車窓から

見る中野市立ヶ花近くからの千曲川と高社山の景色が素敵です。

田舎(山口)から見る高社山は近すぎてあの雄大な姿はまた違った山に見えます。木島平中学校付近から見る高社山は全景が眺め

られ、また西に斑尾山、妙高山との景色は絶景です。飯山市瑞穂

地区の菜の花公園からは菜の花の黄色、千曲川の流れ、遠くに高

社山の眺めも素敵です。

この素敵高社山に昨年6月に山の同好会メンバー23名で登山

しました。なぜこの高社山登山が決まったかというところ、かつてメ

ンバーで妙高山、火打山登山した時に眺めた高社山は、箱庭の中

の小さな山でとても印象的でした。またメンバーの2人が村のA

さんから木島平米を定期的に購入している縁、難読地名で有名な

馬曲温泉に入浴したいなどから高社山登山することになりました。

当日、赤岩コースから登山開始する。スタート地点の道脇には石



馬曲から見た高社山

造が13仏置かれ、案内板や登山道が整備されている。山頂への道は稜線をゆるく上る。大日如来、八幡神などの石祠を経る。さらに急坂を上ると、高社神社の奥社。大きな岩窟の中に社殿がありました。さらに15分ほどで御嶽神社の前に出る。石祠の大きさに驚きます。里で刻んで行者が担ぎ上げたという。古くから、信仰の山と呼ばれていたことがわかります。ここからすこし上りで高社山山頂に着く。木造の展望台があり、スケールの大きい眺めが得られました。(歩行時間は約3時間でした。)

帰りは木島平口登山道で下山しました。山頂から15分ほどで山頂リフト終点です。ここまでは登山道が整備されています。ゆっくり時間をかけて無事下山しました。最後にグレンデでワラビ、ふき等の山菜採りを楽しみ、馬曲温泉で入浴し、汗を流してきました。



高社山から見下ろした村の風景



役場周辺から見た高社山

※夏場は定期的にリフトを運転しているが、日程や時間は要確認。

(問い合わせ…木島平観光株式会社 ☎0269-82-4404)

※山頂グレンデ脇の登山道は落石の危険ありとして、このコースの立入規制をしています。